



# 第3会場●3F 第5研修室

■司 会／原田 尚 島根県雲南市教育委員会 地域教育コーディネーター  
鴻上 哲也 佐賀県伊万里市立大川内小学校 教頭

## 1 「夢おいびと」ボランティアによる総合的ふるさとづくりの実践 13:30～13:55

ー地域とともに培った13年のロングロマンー

赤川 和恵（山口県宇部市東岐波区）仲間「夢おいびと」代表

実践のテーマは青少年の育成、文化の継承、地域の活性化、冒険の創造まで総合的で多岐に渡っている。教育委員会や県の特別プログラムへの参加をてこにふるさとの夢を追う仲間が集って13年の実践を積み上げてきた。現有メンバーは21人、協力メンバーを含めると約40名の実践集団である。鍵は定例の「夢談義」。夢を追う談義から発した企画には「初日の出夢登山」、「魚夢祭り」、「自然夢体験」、「ナイト夢ハイク」などがある。

## 2 あなたの持ち味活かしま専科 13:55～14:20

ー佐賀県生涯学習インストラクターの会：「クリエイトさが」の生涯学習支援ー

大島 弘子（佐賀県）佐賀県生涯学習インストラクターの会 会長

平成15年度佐賀県立生涯学習センターの自主企画講座から出発。会員60名。民間の視点で学習者支援と指導者派遣制度を展開中。講師養成の会員研修は自主講座；レジュメ作成、企画力、運営力、指導マナーにいたるまでを含んでいる。講師謝礼の10%を会に納入する規定によって活動財源を確保している。行政との協働が進み、インストラクター資格取得のための通信教育受講者数が増加している。

ティータイム 14:20～14:55

## 3 女性の視点で展開するコミュニティ・カフェ「夢ほっとプラザ」の構想と展開 14:55～15:20

ー地域と子どもを元気にするNPOの生涯学習の企画とネットワーキングー

湊 照代（岡山県備前市日生町）NPO法人ふれあいサポートちゃていず 代表理事

平成12年、主婦の立場、親の視点で活動していたボランティアグループから発足。商店街の空き店舗を利用してコミュニティCafe：「夢ほっとプラザ」を開設し、生涯学習の人材育成、子どもイベントの企画、子育てサポート、出張読み聞かせ等を実施している。岡山県内で活動するNPO法人による生涯学習プログラムの交流とネットワークの構築を目指して活動中。

## 4 「みくにつこアンビシャス広場」による青少年育成の総合的アプローチ 15:20～15:45

伊藤 浩一（福岡県小郡市）みくにつこアンビシャス広場委員会 代表

平成14年に開設。委員会は三国小学校の保護者と住民ボランティアで構成され、現在会員数83名、定例のスタッフ会議、報告会、通信紙の発行などを行う。従来の子ども会活動の枠を越え、校区全体を対象とし、中学生、高校生の参加も得て、活動の基本である児童の放課後の居場所づくりから体験活動の各種イベント、演劇、農園、英語教室、囲碁教室などの継続的活動まで組み込んでいる。活動の拠点は三国小PTA会議室、体育館、校区公民館などである。

## 5 総括討論 15:45～16:15